

令和5年度シラバス

文化学園大学保育専門学校

科目名				授業の種類		授業担当者	
発達心理学				講義		高橋ユウエン	
学年	単位	時間数	授業回数	履修時期	選択・必修		
1	2	30	15	後期	幼児: 必修	保育士: 必修	
<p>[授業の目的・ねらい]</p> <p>幼児期から青年期に至る、子どもの発達および学習過程について、基礎的な知識を身に着け、各発達段階における心理的特性をふまえた活動を支える指導の基礎となる考え方を理解する</p>							
<p>[授業全体の内容と概要]</p> <p>人間の心身発達や学習に関する理論について、種々のトピックを示しながら講義を行う。学生に、様々な視点から発達をとらえ、多様な考え方ができる力を身に着けさせるために、新しい科学的知見も積極的に取り上げる。</p>							
<p>[受講上の注意事項]</p> <p>必ず予習し、課題を定時に提出すること</p>							
[使用テキスト]				[評価基準]			
<p>一目でわかる発達 誕生から高齢期までの生涯発達心理学 渡辺弥生・西野康代 編著 2020年 福村出版</p>				<p>定期試験 50%、課題および小テスト 50%</p>			
[授業の日程と各回のテーマ・授業内容]							
回	項目			授業内容			
1	ガイダンス			シラバスの説明、発達心理学の観点を紹介			
2	胎児期の発達			受精～誕生、胎児期の発達過程			
3	知覚と運動の発達			視覚・聴覚など知覚の発達と運動機能の発達過程			
4	社会性の発達 ①			愛着形成・信頼関係の形成			
5	社会性の発達 ②			遊び・友人関係の形成			
6	社会性の発達 ③			青年期の対人関係			
7	道徳観の発達			道徳感情及び意識の発達過程			
8	認知発達理論 ①			ピアジェの認知発達理論			
9	認知発達理論 ②			メタ認知の発達と重要性			
10	動機づけ理論			動機づけと原因帰属理論			
11	自己発達 ①			幼児期の自己認識			
12	自己発達 ②			青年期の自己認知・アイデンティティ			
13	発達のつまずき			発達障害の定義・検査			
14	発達と教育、入学相談			現場での対応・相談の手順			
15	まとめ + 定期試験			まとめと期末試験の実施			
実務教員としての経歴		約20年間信州大学で非常勤講師として心理学を教えた					
実務経験と授業の関連		長野県立稲荷山養護学校で中国語通訳者として勤めた					